

LGBT (エル・ジー・ビー・ティ) という言葉を知っていますか？



エル・ジー・ビー・ティとは、人口に占める割合が少ないことから、セクシュアルマイノリティ (性的少数者) と言われています。

Lesbian — レズビアン (女性の同性愛者)

Gay — ゲイ (男性の同性愛者)

Bisexual — バイセクシュアル (両性愛者)

Transgender — トランスジェンダー

(身体と心の性が一致していないため、身体の性に違和感を持ち、心の性と一致する性別で生きたいと望む人)



☆レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダーの頭文字をとって、組み合わせたものです。

- ◇ トランスウーマン MTF (Male To Female)
【身体の性】が男性で【心の性】が女性の人 (女性として生きる／生きたい人)
- ◇ トランスマン FTM (Female To Male)
【身体の性】が女性で【心の性】が男性の人 (男性として生きる／生きたい人)

☆日本におけるLGBTの割合

日本にLGBT層 (セクシュアルマイノリティ) の人は、**約8%の割合** (※) で存在するとされています。つまり、日本の人口の**13人に1人**は、LGBT層ということになります。これは、左ききの人やAB型の人とほぼ同じ人数です。「LGBT」は、みんなが思っているより身近な存在で、その存在を理解して認め合って行きましょう。

(※) 株式会社 博報堂 DY ホールディングス H28 (2016) 年 6 月調査

☆カミングアウトとは? (Coming out = "coming out of the closet")

クローゼットに押し込まれている状態から出て、陽の当たる場所に自分を置く行為。LGBTであることを、理解してほしい人に告白すること。

☆アウティングとは? (Outing)

本人の許可なく、LGBTであることを他人に暴露すること。

カミングアウトとは反対に、クローゼットに隠れているのに引きずり出す行為。





もし、あなたが友人、知り合い、同僚から打ち明けられたら、
どのようにしたらいいでしょう？



⇒大切なことをあなたに知ってほしい。**あなたには、理解してほしい**という
本人の思いがあります。



「話してくれてありがとう」と伝える。

本人の気持ちを聞きましょう。話をしましょう。

「私に、できることはない？」支える姿勢を示しましょう



～ LGBTの人はどんなことで困っているの？ ～
(トランスジェンダー)

多目的トイレが増えた
ことはいいことだけど
……。
私は、女子トイレを
使いたい。



☆カップルというと
女の子 ⇒ 男の子
と思われるけれど、
女の子 ⇒ 女の子
の場合もあるの。

～ 性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律 ～
(2004年施行)

第三条 (性別の取り扱いの変更の審判)

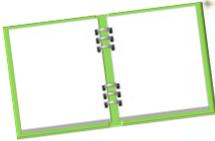
家庭裁判所は、性同一性障害者であつて、次の各号のいずれにも該当するものについて、その者の請求により、性別の取扱いの変更の審判をすることができる。

1. 二十歳以上であること。
 2. 現に婚姻をしていないこと。
 3. 現に未成年の子がいないこと。
 4. 生殖腺がないこと又は生殖腺の機能を永続的に欠く状態にあること。
 5. その身体について他の性別に係る身体の性器に係る部分に近似する外観を備えていること。
- 一定の条件下で、性別適合手術やホルモン治療を受けて、身体の性別を変更した場合に、戸籍上の性別を特例的に変更できる。
- トランスジェンダーの人が全て、性別適合手術を受けるわけではない。「性同一性障害」の診断を受けた人のうち、1～2割しか戸籍変更まで行きつけないと推定されている。

法律の施行から15年、その間、戸籍変更した人は、8000人。

※前項の請求をするには、同項の性同一性障害者に係る前項の診断の結果並びに治療の経過及び結果、その他の厚生労働省令で定める事項が記載された医師の診断書を提出しなければならない。

本の紹介



『**新** 気づいて乗り越える』

長谷川 七重+グループしおん（著）
メディアアイランド／発行

— 精神的DVに悩む（夫のハラスメント）
女性のためのガイドブック —

◇ 内容説明

当事者とカウンセラーが一緒になって生み出したワーク。夫からのさまざまな精神的暴力を例示。心身の状態が、多面的にチェックでき、受けているコントロールの特徴がわかる。「これから」を選ぶのに役立つ「選択の輪」を提示し、「面前DV」を受けている子どもへの影響と接し方を記している。

☆発達と障害を考える本



ふしぎだね!?

『ADHD（注意欠陥多動性障害）のおともだち』
えじそんくらぶ 高山 恵子（著）、内山 登紀夫（著）
ミネルヴァ書房



ふしぎだね!?

『アスペルガー症候群（高機能自閉症）のおともだち』
内山 登紀夫（監修）
ミネルヴァ書房

【ここがポイント!!】

- ◇ 障害を理解するための「最初的一步」
- ◇ よくある事例が、イラストでわかる
- ◇ 困っていることへの工夫を紹介
- ◇ ふりがな付きで小学生から読める
- ◇ 親子で、先生と生徒と一緒に読みながら考えられる





女性相談窓口

女性相談窓口では、女性にかかわる様々な悩みをお受けしています。
一般相談と専門相談があります。
お気軽にお問合せ下さい。

☆ 一 般 相 談 ☆

月曜日～金曜日（土・日・祝日・年末年始を除く）
午前10時 ～ 午後5時
面接相談と電話相談があります
（いずれの相談も、お1人様、1日1回・約50分）
★女性からの様々なご相談に応じます
★予約は必要ありません



☆ 専 門 相 談 ☆

毎月第2・4の木曜日(相談日が祝日の場合日)
午後1時30分 ～ 午後4時30分
面接相談のみ（お1人様、1日1回・約50分）
★フェミニスト・カウンセラーがご相談に応じます
★事前に予約が必要です（1日に3人まで）

いずれのご相談につきましても、ご相談者の意思を尊重し
お名前やご住所などを必ずお聞きするという事はございません。
ご相談事や秘密事は厳守いたします。安心してご相談ください。

※面接相談は個室でお伺いします。



場 所 : 八幡人権・交流センター
所在地 : 京都府八幡市八幡軸63番地
連絡先 : (075) 983-1784 (直通)